

「地域にかかわるデザイン」

あかり

旧小田切家住宅の机の提案

信州大学大学院総合理工研究科

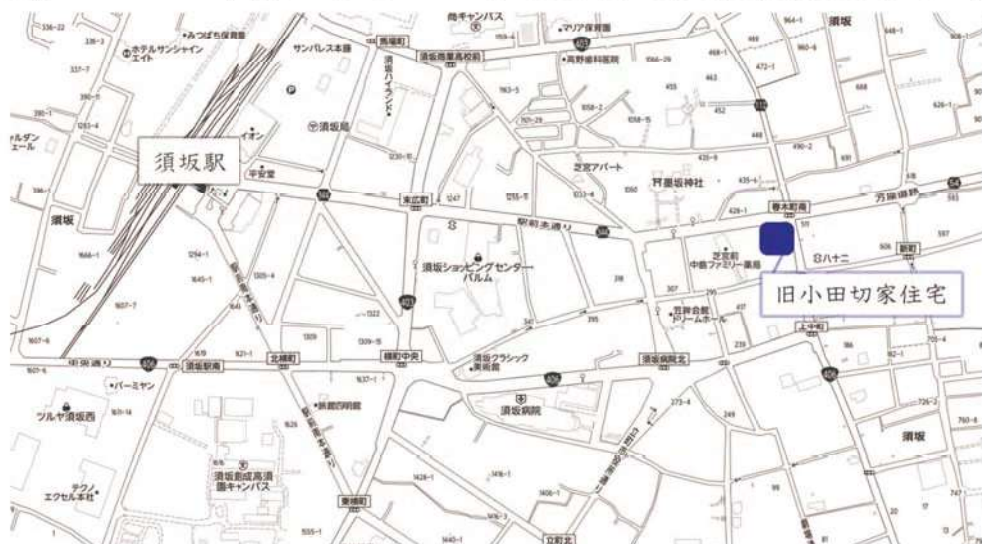
建築心理学演習

担当教員：柳瀬亮太

木師舞子、杉山光暉、武知孝、山崎遥、渡邊有紀子

旧小田切家住宅

- ・ 明治から昭和初期に製糸業で栄えた須坂市において、蚕糸、麴、呉服商などを営んでいた。
- ・ 現存するほとんどの建物は明治時代に再建。須坂市指定有形文化財（平成 25 年）である。
- ・ 現在、喫茶スペースや様々なイベントを行える文化施設となっている。



旧小田切家住宅 上店

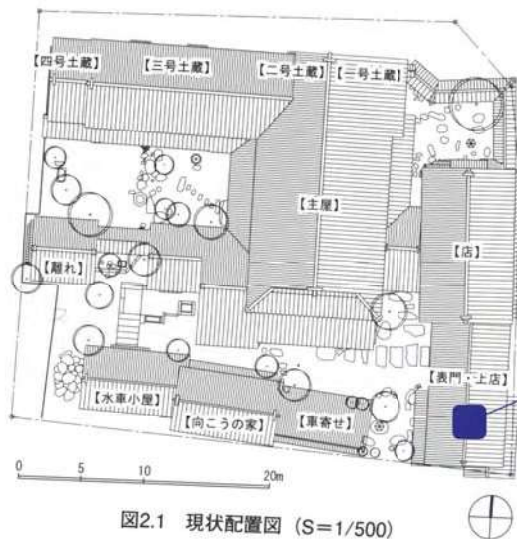


図2.1 現状配置図 (S=1/500)

配置図

出典：信州伝統的建造物保存技術研究会編『須坂市指定
有形文化財 旧小田切家住宅修理工事報告書』、
須坂市、2017



- ・貸しスペース
- ・木造2階建
- ・間口3間、奥行き2間半

コンセプト

土蔵造りのまち並みが存在する須坂

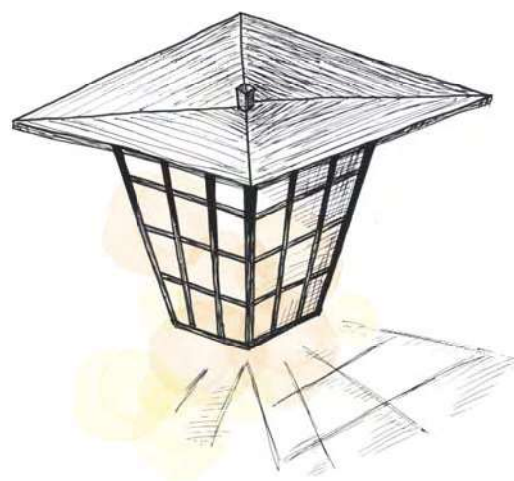
銀座通りや御蔵町通りは歴史を体感できる空間

その空間を照らす街灯

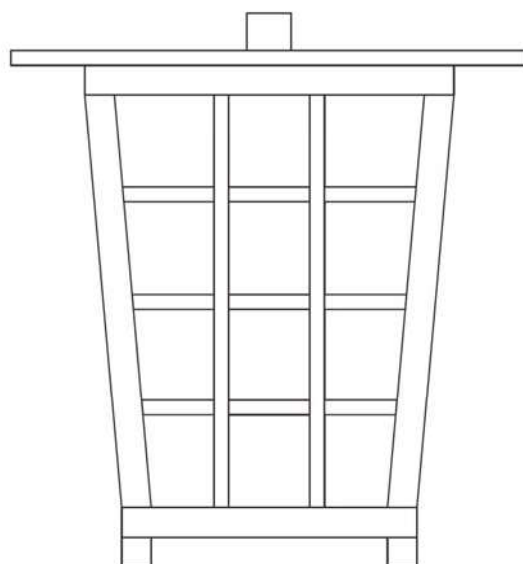
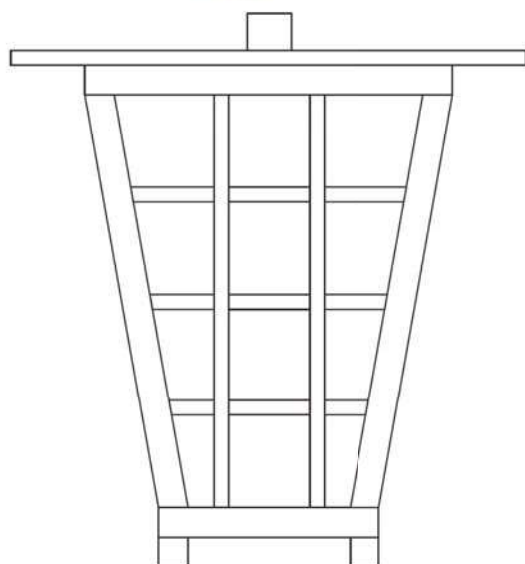
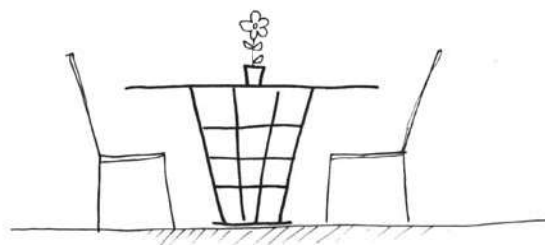
この街灯を生活空間におろし、『須坂の人々の暮らしを照らす』



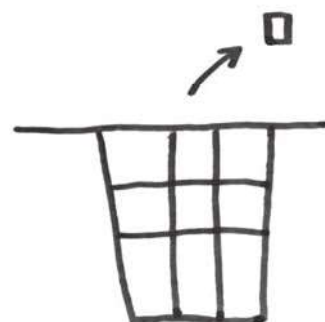
ダイアグラム



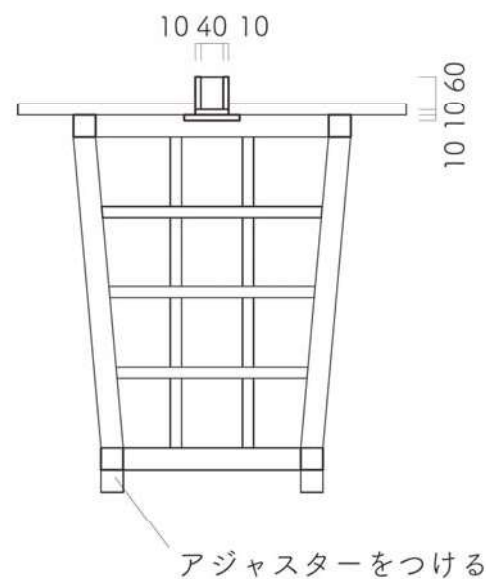
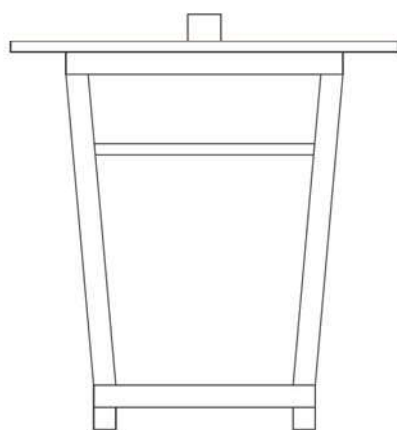
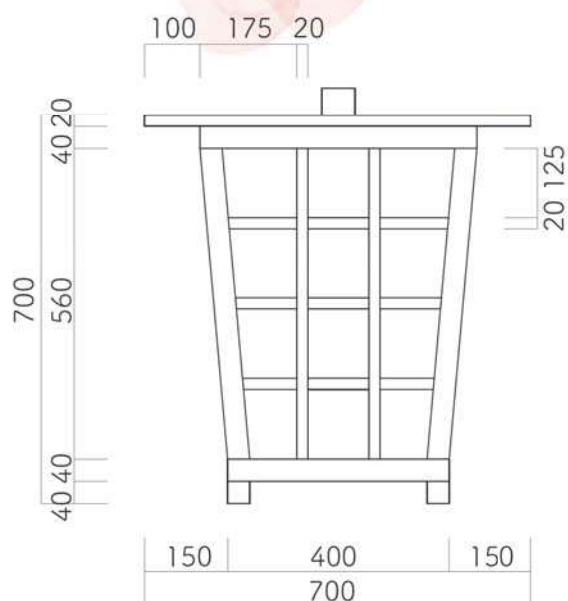
ダイアグラム



ダイアグラム



図面

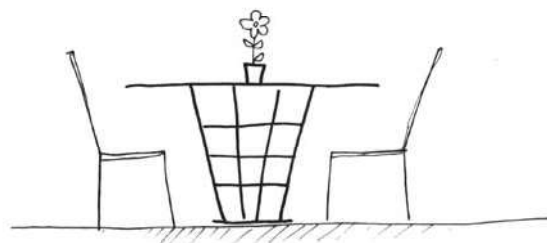


立面図

断面図

使用風景

室内で使うのはもちろん、
外に出して光が集める



作業風景

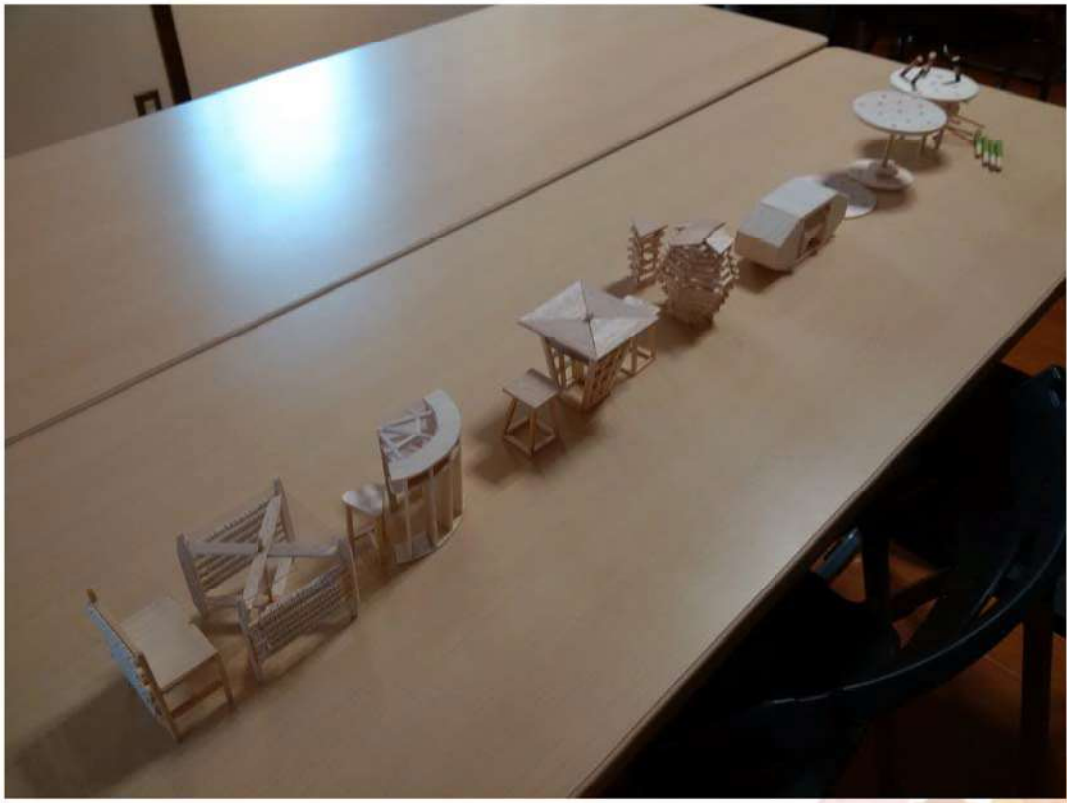


作業風景



作業風景





ご清聴ありがとうございました

